

# 健康新聞

2014年6月号  
新聞係発行

## 特集 糖尿病学会に行きました（その1）！

今年の糖尿病学会は大阪で開かれました。ついに、今年は当クリニックからも療養指導士(CDEJ)、地域療養指導士(OLCDE)の全員が学会参加しました！来年はポスター発表を目標に行きたいと思います。スタッフの感想を下に掲載します。

また先月もキンザー前健康教室が開かれ、多くの受講者（奥さんも一緒）が参加されました。「主治医は自分である」ということを理解できた方が多かったようです。

今月も栄養指導がありますので、受講希望者は声をかけて下さい。

### 第57回日本糖尿病学会学術集会に参加したスタッフの感想（前半）

#### 事務長島尻、OLCDE

今回初めて全国規模の学会に参加できてとても勉強になりました。日本中から糖尿病に関する臨床や研究の知識が集まり、探究心の渦の中にいるようで、めまいを起こしそうになる位の2日間でした。我々も負けないよう頑張っ行ってかねばと思いました。

#### 看護師山里、CDEJ

特にフットケアについて学ぶことができました。足切断に至るまでの経過や、壊疽のリスク要因、治療、看護について講義を聴き、改めて早期血糖コントロールの重要性を再認識しました。

#### 看護師比嘉、OLCDE

神経障害があると痛みを感じないことで傷が悪化しても気付かないことも多い。早期発見のためには病院で足のチェック、展示コーナーを設け、足病変についての情報提供、個人の足のチェックを指導することが必要と実感した。今後の患者指導に活かせるよう計画したいと思う。

### 時間割表

6月19日（木） 健康教室  
2時間目給食あり

6月21日（土） 個人栄養指導

#### 栄養指導担当講師

石川絹子先生

岡田芽衣子先生

#### <編集後記>

ハーリー鐘が鳴り、いよいよ梅雨も明けそうです。本格的な夏はすぐそこに来ていますよ！